

第9回 日本がん・生殖医療学会 学術集会 プログラム

1日目 **日時** 2019年2月9日(土) 11:45~17:15 (受付 11:15~予定) **会場** じゅうろくプラザ 大会議室(5F) 受付:5F

11:45-12:45	■<MSD(株)共催プライベート>ランチョンセミナー「がんと妊娠」 ●座長:鈴木 直(聖マリアンナ医科大学 産婦人科学 教授) がんになっても母になりたい ●演者:御船 美絵(若年性乳がんサポートコミュニティPink Ring 代表) HPV ●演者:戸澤 晃子(聖マリアンナ医科大学東横病院 准教授)
12:45-13:00	休憩
13:00-13:05	■開会挨拶 ●森重 健一郎(岐阜大学医学部 産婦人科 教授)
13:05-15:00	■Oncofertility Consortium Japan Meeting ●司会:古井 辰郎(岐阜大学大学院医学系研究科 産科婦人科学分野 臨床教授)、河合由紀(滋賀医科大学 乳腺・一般外科 助教) OCFJapanについて ●演者:古井 辰郎(岐阜大学医学部 産婦人科 臨床教授) 宮城県のがん・生殖医療の現状と課題 ●演者:立花 真仁(東北大学医学部 産婦人科 講師) 乳がん患者の生殖医療連携に関する現状と課題 ●演者:吉村 章代(愛知県がんセンター中央病院 乳腺科 医長) 看護について ●演者:渡邊 知映(上智大学総合人間科学部 看護学科 准教授) 薬剤について ●演者:米村 雅人(国立がん研究センター東病院 臨床研究支援部門安全管理室 室長) 岐阜大学病院における医療連携について—心理士の立場から— ●演者:伊藤 由夏(岐阜大学附属病院 周産期・生殖医療センター 臨床心理士) 総評と今後の展望 ●演者:鈴木 直(聖マリアンナ医科大学 産婦人科学 教授)
15:00-15:15	休憩
15:15-17:15	■シンポジウム「がんサバイバーの妊娠・出産・育児」 ●座長:細井 創(京都府立医科大学 副学長/小児科学 教授)、杉山 隆(愛媛大学医学部 産科婦人科学 教授) 第一部 がん治療後の妊娠・出産を目指して—患者の立場から— ●演者:御船 美絵(若年性乳がんサポートコミュニティPink Ring 代表) がんサバイバーの妊娠・出産 ●演者:池田 智明(三重大学医学部 産科婦人科 教授) 本邦におけるがんサバイバーの妊娠出産の実態—AMED研究班の調査結果より ●演者:原田 美由紀(東京大学医学部 産婦人科 講師) 質疑応答 第二部 卵子・胚凍結後のがんサバイバーと生殖専門医とのかかわり ●演者:詠田 由美(アイブイエフ詠田クリニック 院長) 周産期から見たがん・生殖医療 ●演者:志賀 友美(岐阜大学医学部 産婦人科 臨床講師) 質疑応答 総合討論

2日目 **日時** 2019年2月10日(日) 9:00~17:30 (受付 8:20~予定) **会場** じゅうろくプラザ ホール(2F) 受付:5F

9:00-9:20	■基調講演「がんサバイバーが子どもをもつこと」 ●演者:吉村 泰典(内閣官房参与/慶應義塾大学 名誉教授) ●座長:鈴木 直(聖マリアンナ医科大学 産婦人科学 教授)
9:20-11:15	■ワークショップ「がん・生殖医療に関するがん治療現場の期待と懸念」 ●座長:二村 学(岐阜大学大学院 医学系研究科 腫瘍外科学分野 臨床教授)、桑原 章(徳島大学医学部 産婦人科 准教授) 小児科分野について ●演者:小澤 美和(聖路加国際病院 小児科 医長) 茨城県におけるがん治療前精子凍結保存～泌尿器科医は妊孕性温存治療をどう捉えているのか?～ ●演者:山崎 一恭(筑波学園病院 泌尿器科 医長) 乳腺科分野について ●演者:清水 千佳子(国立国際医療研究センター 乳腺腫瘍内科 診療科長) 造血管腫瘍における妊孕性温存の現状と課題 ●演者:兼村 信宏(岐阜大学医学部附属病院 血液内科 講師) がん・生殖医療におけるELSIについて ●演者:塚田 敬義(岐阜大学大学院 医学系研究科医学系倫理・社会学分野 教授) 総合討論 ●指定発言:前沢 忠志(三重大学医学部 産科婦人科 助教)
11:15-11:20	休憩
11:20-11:50	■教育講演「AYA世代のがん対策」 ●演者:堀部 敬三(国立病院機構名古屋医療センター 臨床研究センター長) ●座長:森重 健一郎(岐阜大学医学部 産婦人科 教授)
11:50-12:00	休憩
12:00-13:00	■<中外製薬(株)共催>ランチョンセミナー「男性がん患者に対する妊孕性温存—地域ネットワークの活用—」 ●演者:西山 博之(筑波大学医学医療系 腎泌尿器外科 教授) ●座長:岡田 弘(獨協医科大学埼玉医療センター 病院長/泌尿器科主任教授)
13:00-13:10	休憩
13:10-14:10	■シンポジウム「妊孕性温存における登録制度・助成金制度の方向性」 ●座長:大須賀 穰(東京大学大学院医学系研究科 産婦人科学講座 教授)、村上 節(滋賀医科大学 産科婦人科学講座 教授) 滋賀県での助成状況と課題 ●演者:木村 文則(滋賀医科大学 産婦人科 准教授) 妊孕性温存における登録制度・助成金制度の方向性 ●演者:高井 泰(埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科 教授) 若年がん患者生殖機能温存治療支援事業について ●演者:森岡 久尚(岐阜県健康福祉部 部長)
14:10-15:10	■フェリング・ファーマセミナー「生殖医療の最先端と近未来」 ●座長:森本 義晴(HORACグランフロント大阪クリニック 院長)、細井 創(京都府立医科大学 副学長/小児科学 教授) 核移植が切り開く近未来のART ●演者:立花 真仁(東北大学医学部 産婦人科 講師) ヒト生殖細胞試験管内誘導研究の現状と展望 ●演者:斎藤 通紀(京都大学大学院医学研究科 機能微細形態学 教授)
15:10-15:20	休憩
15:20-15:50	■ポスターディスカッション
15:50-16:00	休憩
16:00-16:30	■OFCJapan企画「がん・生殖医療におけるオンライン診療の可能性」 ●演者:川井 清考(亀田総合病院 生殖医療科 部長) ●座長:高井 泰(埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科 教授)
16:30-17:10	■優秀演題 発表(3題) ●座長:柴原 浩章(兵庫医科大学 産科婦人科 主任教授)、梶山 広明(名古屋大学大学院 医学系研究科 産婦人科 准教授)
17:10-17:20	■優秀論文 表彰
17:20-17:30	■閉会の辞

年次総会 **日時** 2019年2月10日(日) 17:30~18:30